



情報処理検定頑張りました

今年度の第1回情報処理検定が7月7日(金)に第1コンピュータ教室・第2コンピュータ教室で行われました。およそ90名近くの受検生となりました。



これからの社会はあらゆる分野でますますDX(デジタルトランスフォーメーション)が進み、社会で活動していく上でITとの親和性がより重要になってきます。また今年の2年生からは大学入学共通テストで教科「情報」が課せられます。

そういう中で首里高生が積極的に情報処理に積極的・主体的にチャレンジしていることを嬉しく頼もしく思います。



日々の指導はもちろん、実施を一手に引き受けてくれた金城先生に感謝申し上げます。

生命のメッセージ展



本校のボランティア部員と有志の生徒が、被害者のひとりである17歳で亡くなった工藤剣太さんのメッセージカードづくりに関わりました。活動を通して人が亡くなるということ、そして、残された家族の心境について考えさせられたそうです。

事件や交通事故に巻き込まれて亡くなった人たちの等身大のパネル(メッセージカード)の展示を通じて命の大切さについて考えもろうことを目的にした「生命のメッセージ展」が6月14日(水)から6月20日(火)まで沖縄大学で開催されました。



生徒送迎に協力をお願いします



今年も県道50号線(寒川通り)側に路上停車している送迎車の両のため支障を来しているとの地域の声がありました。これを受けて「駐車禁止」の掲示をフェンスに掲示しておりますので、送迎の際はご協力くださいますようお願いいたします。

地域の伝統校である本校は、近隣の理解と協力で教育活動が支えられております。保護者・生徒のご協力よろしくお願ひします。

登校手段としては徒歩が15.4%、バス・モノレールが34%、自転車11.1%、乗用車乗が39.5%で、生徒の約4割が車両送迎となっていることから、毎年送迎に係る近隣からの苦情や登下校生徒の支障となる場面があります。

首里高校は校区が広く、那覇・浦添市内に加えて南風原町・西原町から多くの生徒が通学しています。



全国総体結団式

令和5年度沖縄県高等学校総合体育大会総合優勝杯授与式及び令和5年度全国高等学校総合体育大会県代表選手結団式が、7月12日(水)に沖縄県立武道館で行われました。



首里高校は女子3位の賞状を沖縄県高等学校体育連盟の城間敏生会長から、なぎなた部の泉水ほのかさん(与那原中)が代表として授与され、引き続き行われた結団式では全国大会に向けて沖縄県代表として心を一つにしました。

令和5年度全国高等学校総合体育大会は「翔び立て若き翼 北海道総体2023」をスローガンに、北海道を中心に、山形、栃木、和歌山で7月21日から約1ヶ月の日程で開催され、本校からは、なぎなた、弓道、飛込、卓球が派遣されます。本校生徒はもちろん県勢の活躍を期待します。

